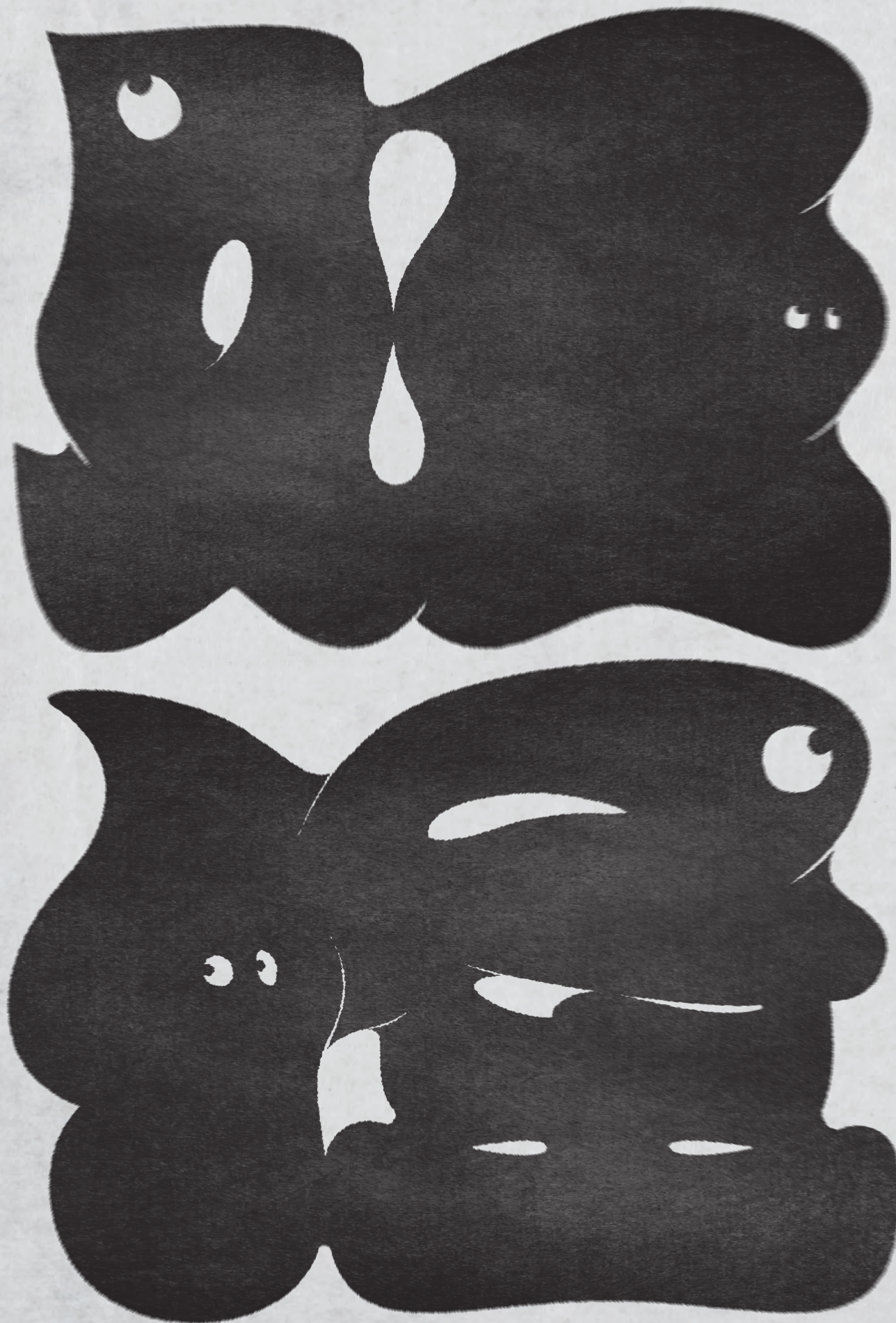


妖怪展

百鬼夜行音絵巻

―聞こえる妖怪たちの行進―

けいはんな万博 2025 「けいはんなみゆーじあむ展」



2025年5月24日(土) - 6月29日(日)

10:00 ~ 17:00

料金：水景園入園料が必要 一般（～64歳）220円、小中学生110円、65歳以上110円、未就学児無料

会場：けいはんな記念公園 観月楼 ギャラリー月の庭

共催：けいはんな万博運営協議会、京都日本文化資源研究所、けいはんな記念公園

協力：京都美術工芸大学、京都伝統工芸大学校

妖怪展 百鬼夜行音絵巻

— 聞こえる妖怪たちの行進 —

妖怪とは、人びとの想像力が生んだ「見えないものの表象」です。不可解な現象や言葉にならない不安に、かつての人々は名を与え、姿を描き、物語として語り継いできました。そうした妖怪たちが列をなして夜を練り歩く—それが「百鬼夜行」です。

本展は、その百鬼夜行を主題に、学生による妖怪モチーフの伝統工芸作品を展示いたします。木工・陶芸・金工・蒔絵・彫刻など、日本に古くから伝わる技法を通して、古典籍や民間伝承に見られる妖怪たちを、現代的な感性で形にしています。

また、会場全体に音響演出を施し、ざわめきや気配といった「目に見えないもの」が空間に立ち上がる構成としました。音と闇のなか、淡く照らされた作品群は、まるで本当に百鬼が行進しているかのような臨場感をもたらします。

妖怪とは異界ではなく、私たちのすぐ隣にある「境」に存在するといいます。ここ「ギャラリー月の庭」が、その境となる一夜。若い感性によって呼び起こされた百鬼夜行を、どうぞご体験ください。

関連イベント

講演「怪異・妖怪文化研究と私」

登壇者：小松 和彦

日時：5月24日（土） 10:00 - 11:00

会場：京都美術工芸大学東山キャンパス 3階 KYOBI ホール

定員：200名（自由席）

参加費：無料

申込方法：Google Form（QRコードからお申し込みください。）



プロフィール



小松 和彦 こまつ かずひこ

1947年、東京都生まれ。東京都立大学大学院博士課程修了。信州大学助教授、大阪大学教授、国際日本文化研究センター教授、同所長等を経て、現在、国際日本文化研究センター名誉教授。総合研究大学院大学名誉教授。専攻は、文化人類学、民俗学。妖怪や異界、陰陽道などの考察を通じて、日本人の精神構造の解明を目指す。2013年、紫綬褒章受章。2016年、文化功労者。主な著書に、『憑霊信仰論』『妖怪学新考』（以上、講談社学術文庫）、『異人論』『悪霊論』（以上、ちくま学芸文庫）、『神隠しと日本人』『妖怪文化入門』『異界と日本人』（以上、角川ソフィア文庫）、『いざなぎ流の研究』（角川学芸出版）、近著に『謎解き妖怪学』（角川選書）など、多数。

バスツアー

日時：5月24日（土）（講演会同日） 13:00 - 17:00

定員：30名（先着順）

参加費：無料

申込方法：Google Form（上記QRコードからお申し込みください。）

関連展示

「手のなかの妖怪 — 工芸にみる妖のすがた」

会期：2025年5月24日（土） - 6月29日（日）

会場：京都美術工芸大学東山キャンパス 鴨川七条ギャラリー

開館時間：平日 10:00 - 18:00 / 土日祝 10:00 - 17:00

※入館は閉館時間の30分前まで

入場料：無料

交通のご案内

〒619-0238 京都府相楽郡精華町精華台六丁目1番地

けいはんな記念公園

TEL 0774-93-1200

FAX 0774-93-2688

HP <https://keihanna-park.net/>

●電車・バス

JR 祝園駅、近鉄新祝園駅より奈良交通バス（約9分）

近鉄学研奈良登美ヶ丘駅より奈良交通バス（約18分）

水景園へは『公園東通り』で下車

芝生広場へは『けいはんな記念公園』で下車

●自動車〔駐車場〕

一般駐車場は公園西側にあります。

近隣の商業施設に駐車されることのないよう、必ず公園の駐車場をご利用ください。



けいはんな記念公園
Keihanna Commemorative Park

〒605-0991 京都府京都市東山区上堀詰町2-7-2

京都美術工芸大学 京都東山キャンパス

TEL 075-525-1515

HP <https://www.kyobi.ac.jp/>

●JR・近鉄・地下鉄「京都」駅より徒歩約15分
バスで約7分

●京阪「七条」駅下車、6番出口すぐ

